

2014 年度蔵前工業会埼玉県支部第 3 回幹事会議事録

日時：2014 年 12 月 7 日（日）17:30～19:00

場所：シーノ大宮センタービル 7 階・生涯学習総合センター講座室 3

当番（以下敬称略）：司会（利根川宏）、書記（矢嶋龍彦）、

出席者：平原照晏、小田邦幸、石井正紀、舟田饒、菊池照武、利根川宏、大石修二、河面英則、佐藤俊作、
矢嶋龍彦

欠席者：山口健二、原田正躬、落合宏行

1. 2015 年新年会（小田、舟田）

計画概要：前回幹事会（9/27）にて確定

スケジュール（案）、プログラム（案）、案内状（案）（別紙 1-1～5 参照）

会費：「蔵前カード」加入者（当日蔵前カード提示者）の参加費 10%割引？（議題 4）

1-1 スケジュール案（別紙 1-1）が説明され、承認された。

～12/15 東工大秘書室、蔵前本部、如水会へ新年会プログラムをメール送信（小田）

支部会員へ新年会案内状（Eメール；往復葉書については各地区の判断に任せる）送付

1/10 出欠回答期日

～1/15 各地区出席予定者リストを総務担当幹事（小田）へ連絡（各地区担当幹事）

～1/20 新年会出席予定者一覧作成、幹事会 ML に送信（小田）

1/24 新年会 10:30 集合（ブリランテ武蔵野 2F エメラルド C）

※当日、PC 用意（舟田）

※留学生：インドネシア Ms. Nisrina Setyo Darmanto（アニス）国際開発工学 M1
マレーシア Ms. Chui Boon Tee（チュイ）分子生命科学 D1

※<役割分担>

来賓・留学生対応：平原支部長、

司会：（前半）大石・（後半）石井

受付：地区担当幹事および舟田（来賓・如水会）、小田（駐車場利用チケットなし）

学歌：山口、横堀氏と相談しながら進める（大石）

※蔵前カードについて説明（舟田）

1-2 プログラム案（別紙 1-2）が示され、承認された。

1-3 新年会の案内状案（別紙 1-3：Eメール；別紙 1-4：葉書往信用；別紙 1-5：葉書返信用）が示され、承認された。

※生涯アドレス利用状況：不調（悪戯メールの対応困難など）

※新年会報告記事を支部ホームページおよび蔵前ジャーナル（4/1 発行 2015 春号）に掲載
（記事：小田）

2. 平成 26 年度支部長会の概要と支部規程の改訂（平原、小田）

2-1 平成 26 年度支部長会の概要（平原）

11 月 14 日東工大蔵前会館で行われた支部長会の内容の概要について別紙 4 の通り報告があった。

特に、卒 50 年生の支部会費徴収について、蔵前工業会本部の行う終身会費が支払われた場合、支部会

費納入を免除する扱いが、支部規程上明確に成文化されていなかったため、これまで当該支部会費の徴収は自動的に中止されてきた。現行の運用を明確化するため、支部規程の一部改訂を行うこととした。なお、一括納入（終身会費を納入）しない卒 50 年生には、本部が引き続き本部会費と支部会費の代行徴収を行う。また、支部総会等で、会費を徴収することはない。

2-2 支部規程の改訂（平原、小田）

上項支部長会の意向を受け、併せ現行の運用を明確化するため、支部規程の一部改訂案（別紙 2）が示され、承認された。本件については、2015 年 5 月開催予定の支部総会で決議することとした。改訂内容は以下の通りである。

- (1) 第 4 条（事業）第 1 項第 4 号
技術研究会の廃止（講演会との統合）に伴う改訂
- (2) 第 1 4 条（運営資金）
支部会費支払い免除者に関する規定の新設
- (3) 第 1 7 条（支部総会）第 1 項
総会の議長に関する規定の新設
- (4) 第 1 7 条（支部総会）第 5 項
本部事務局長への総会議事録の報告に関する規定に改訂

3. 講演会について（石井）

12 月講演会の予定について、下記の通り説明があった。

2015 年 2 月の講演会では、佐藤俊作氏に講師をお願いすることとなった。

講演会参加者数減少の原因について、議論があった。（懇親会の有無、古参会員の退会、など）

記

(1) 12 月講演会

演題：「もっとよく知る火山の話」

講師 富士原英明氏（S37 機、前支部長）

日時：2014 年 12 月 13 日（土）13:30～16:30（受付：13:10 から）

会場：大宮ソニックシティビル 8 階 806 会議室（会費：500 円）

(2.) 講演会の新規計画

2015 年 2 月講演会、佐藤俊作氏。

4. 蔵前カード加入者への補助金支給（舟田）

東工大・蔵前カードの加入者拡大を図るため、東工大関連の同窓会行事への参加費の割引制度（別紙 3-1）が設置され、運用（別紙 3-2）されている（下記）。本支部としても、会員に対するメリット（参加費 10%割引の他、年会費無料、ゴールド、東工大 OB の証明、図書館フリーパスなど；ただし、カード必携）も大きいので是非利用してもらい、結果として、加入者の普及拡大に協力・貢献できればと考えている旨、説明があった。

記

(1) 「一般社団法人蔵前工業会東工大・蔵前カード加入者への補助金支給基準」（別紙 3-1 参照）

・補助金支給（第 2 条）：蔵前カード保有者への同窓会行事参加費 10%割引

・補助金支給対象（第 3 条）：参加人数 10 名以上

蔵前工業会及び日本国内の支部が主催する行事、学科別同窓行事、学年同期会・クラス会・研究室同窓会・クラブ同窓会等の同窓行事

- (2) 「新年会参加のカード利用者の割引額に対する本部補助金について」(別紙3-2参照)
- (3) 対象となる埼玉県支部行事
幹事会、総会、新年会、講演会、見学会、懇親会(講演会後の懇親会、幹事忘年会)?
- (4) 蔵前カード会員の確認
行事開催時に蔵前カードの提示(くらしかの懇親会と同様)?

5. 報告事項と次回対策

- (1) 第1回蔵前・如水会合同講演会(8月24日(日))(石井)
演題:「初心不可忘～一橋大学の歴史と未来」 講師 落合一泰氏(一橋大学理事・副学長)
「東京工業大学の過去・現在・未来」 講師 山口健二氏(S37化)
「世界文化遺産:富岡製糸場」 講師 中里見勝氏(S29化工 ぐんま観光特使)
日時:8月24日(日)13:30～16:45(ソニックシティ904会議室、会費500円)
懇親会:大宮駅西口「はなの舞」
※来期については、如水会に打診。
- (2) 秋季講演会(石井)
演題:「高速増殖炉(FBR)炉心設計者からみた原子力発電の課題と展望」
講師:横堀技術士事務所所長 横堀 仁 氏
日時:10月25日(土)13:30～16:30(ソニックシティ904会議室、会費500円)
※横堀氏、蔵前会員のみを希望。30名弱予定。東工大・蔵前カード利用。
- (3) 見学会(落合、原田)
＜県西地区主催:川越博物館・美術館他見学と懇親会＞ ※参加者5名(落合、石井他3名)
日時:11月14日(金)12:00～17:00(東上線「川越駅」改札口前集合)
見学コース:名所めぐりバス、博物館、美術館、川越城本丸御殿を見学、川越駅近くで懇親会
参加費:県西地区会員で蔵前会費納入者は、1500円
他地区会員・蔵前会費未納者は、実費(バス代300円と懇親会費用)
＜県東地区主催:散策・見学会＞ ※参加者7名(県東地区会員のみ)
日時:11月22日(土)13:00～17:00(宇都宮線「土呂駅」改札口前集合)
見学コース:大宮盆栽美術館～氷川神社 散策
参加費:大宮盆栽美術館入館料500円
- (4) 平成26年度支部長会(平原)
開催日:11月14日(金)(東工大蔵前会館)
概要:卒50年生の支部会費支払い免除、蔵前カード加入者への補助金支給等(別紙4参照)
- (5) 予算消費状況(舟田)
※別表 H26 年度実績・予算比較の通り、本年度予算執行状況の説明があった。
- (6) 如水会埼玉県4支部合同例会(平原、原田)
日時:11月29日(土)12:00～15:00
(浦和区 割烹“千代田”、如水会会費8,000円、蔵前会費6,000円(支部補助3,000円))
蔵前出席者:平原支部長、原田幹事、中里見氏(県央地区会員)

(7) 2015年支部総会の開催日と会場（小田）

11月4日（火）（ソニックシティ5階）（抽選者：石井副支部長、原田幹事）で抽選会が行われ、開催日と会場が次のように決まった。

開催日：2015年5月23日（土）午後

会場：ソニックシティ 904 会議室（45名）

蔵前ジャーナルに総会案内を掲載：2015 春号（発行 4/1、投稿締切 2/10）

※講演：中里見氏「千利休の話」（1時間）

6. 次回幹事会（小田）

次回幹事会を 2015 年 2 月 14 日（土）に行う。

議題案：決算、次年度予算・事業計画等

7. 幹事会忘年会（小田、舟田）

日時：12月7日（日）19:00～21:00

会場：大宮駅西口「はなの舞」

会費：2,000 円（支部補助：2,500 円）

（参加者 10 名以上の場合、蔵前カード加入者 1,800 円？）

以上

別紙1-1：2015年新年会スケジュール（案）

<スケジュール：2014.10～2015.02>

10月5日：東工大秘書室へ新年会出席依頼（学長又は副学長、海外留学生）（小田）

11月27日 第2回幹事会にて新年会計画概要確認

12月

○日 蔵前・本房理事・事務局長及び如水会埼玉県4支部長へ新年会案内状をメール送信（小田）

5日 海外留学生（2名）と新年会の打合せ（平原、小田）

7日 第3回幹事会にてスケジュール（案）、プログラム（案）、案内状（案）等を確認

～10日 支部会員名簿を幹事会 ML に配信（小田）

～15日 東工大秘書室・蔵前本部・埼玉県如水会へ新年会プログラムをメール送信（小田）

支部会員へ新年会案内状（Eメール、往復葉書）を送信（地区担当幹事）

～20日 新年会でのシュワルベン OB による歌唱指導の依頼（山口？）

歌唱用 MD の確認（前回と同内容）：学歌（山口？）

支部ホームページへの新年会案内掲載（日時、会場、プログラム）（河面）

1月

～11日 ブリランテ武蔵野と打ち合わせ（舟田、小田）

～15日 各地区出席予定者リストを総務担当幹事（小田）へ連絡（各地区担当幹事）（出欠回答期日：1/10）

～20日 新年会出席予定者一覧（配布用、受付用）を作成し、幹事会 ML に送信（小田）

～21日 出席予定者数（確定）をブリランテ武蔵野へ連絡（小田）

24日（新年会当日）

10：30 新年会担当者集合（ブリランテ武蔵野 2F「エメラルドC」）

受付準備（地区担当幹事、舟田、小田）

学歌（MD）の確認（山口？吉田？）

マイクの確認（司会者：山口？ 石井）

PC（式次第、母校紹介、留学生スピーチ、歌詞）の確認（舟田、小田）

日章旗、支部旗、卓上用国旗、受付卓上スタンド用地区・来賓案内ビラ（A4）・

東工大基金の募金ビラ（A4）・募金箱の確認（小田）

11：30 受付開始

12：00 開会（12：15頃まで受付継続：舟田、小田）

14：30 閉会、清算（舟田、小田）（後日、残金振込み：舟田）

2月

～5日 支部ホームページへ新年会報告の掲載（記事、出席者名簿：小田、写真：石井、舟田）（河面）

～10日 蔵前ジャーナル（4/1発行2015春号）へ新年会報告の投稿（記事：小田）（期日：2月10日）

<新年会の会場>

マイク：ワイヤレス

席：7卓（8～10名／卓）（配席：地区別）

料理：和洋ビュフェ

受付卓上スタンド：3卓（地区・来賓案内 A4 ビラ貼り用）

<役割分担>

来賓・留学生対応：平原支部長（来賓控え室：2F カフェ利用、飲み物代は新年会へ請求）

司会：山口？ 石井

受付：地区担当幹事（大石（県央）、原田（県東）、落合（県西）、佐藤（県南）、矢嶋（県北）、
舟田（来賓、如水会）、小田（駐車場利用チケット：前回利用者ゼロのため準備しない。）

写真：石井、舟田

学歌（MD）の持参：山口？

支部 PC の持参：舟田

受付用名簿、プログラム冊子、来賓用リボン・胸名札、日章旗・支部旗・卓上用国旗の持参：小田

別紙1-2：蔵前工業会埼玉県支部 2015 年新年会プログラム（案）

日時：2015 年 1 月 24 日（土）12:00～14:30、受付：11:30～

会場：ホテル「ブリランテ武蔵野」2階「エメラルドC」

- | | |
|-----------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1. 開会 | 司会 山口幹事？ |
| 2. 開会挨拶 | 平原支部長 |
| 3. 来賓挨拶 | 東京工業大学（未定） |
| 4. 乾杯 | 石井副支部長 |
| —ご歓談（30～40分）— | |
| 5. 来賓挨拶 | 司会 石井副支部長
蔵前工業会（未定）
如水会 埼玉県支部代表者 |
| 6. 海外留学生プレゼンテーション | インドネシア Ms. Nisrina Setyo Darmanto（ニスリナ セティヨ
ダルマント）（国際開発工学 修士1年）
マレーシア Ms. Chui Boon Tee（チュイ ブーン ティー）
（分子生命科学 博士後期課程1年） |
| 7. 記念写真（テーブル毎に登壇・記念撮影 | 撮影順：来賓席、A～F席） |
| 8. 懇親会 | |
| * 初参加会員紹介 | |
| * 斉唱 「学歌」 | 歌唱指導 シュワルベンコール OB（山口幹事？他） |
| 9. 閉会 | |

<お知らせ>

1. 今後の支部行事予定
 - 1) 総会及び講演会

日時：2015年5月23日（土）午後

会場：大宮ソニックシティビル9階904会議室（大宮駅西口から徒歩3分）

講師・演題：未定

2) 見学会：秋に開催予定（場所：未定）

2. 蔵前本部、蔵前埼玉県支部及び“くらりか”のホームページ

蔵前本部 (<http://www.kuramae.ne.jp/>)、蔵前埼玉県支部 (<http://kuramae-saitama.versus.jp/>)、

蔵前理科教室不思議不思議（“くらりか”） (<http://kurarika.net/>)

埼玉県支部のホームページには、支部の行事や同好会（俳句、ゴルフ、囲碁）の案内等が掲載されておりますので、ご利用下さい。また、支部同好会及び「くらりか」にご興味がある方は、「新年会出席者一覧」及び胸名札に掲載されている支部同好会及び「くらりか」の会員にお問い合わせ下さい。

3. その他

*新年会は、着席ビュッフェ式で、お座席のテーブルは、「新年会出席者一覧」に掲載されております。

*衣類・手荷物類（貴重品を除く）は、同じフロアにあるクロークにお預けください。

以上

別紙1-3：Eメールによる新年会の案内状（案）

2014年12月吉日

蔵前工業会埼玉県支部会員の皆様

蔵前工業会埼玉県支部
支部長 平原 照晏

蔵前工業会埼玉県支部2015年新年会のご案内

師走の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

本年中は、蔵前工業会埼玉県支部の活動にご協力頂きましてありがとうございました。

さて、当支部の2015年新年会を下記のとおり開催予定ですが、東工大〇〇理事（〇〇担当）・副学長による母校の現況紹介、東工大の海外留学生（インドネシア：国際開発工学修士1年、マレーシア：分子生命科学博士後期課程1年）のプレゼン、一橋大如水会の活動紹介等のプログラムをご用意し、当支部会員の皆様の懇談時間をできるだけ多く取り、また、開始時間を例年より1時間早めて多数の方々のご来場をお待ち申し上げます。

記

日時：2015年1月24日（土）12:00～14:30（受付は、11:30から）

会場：ホテル「ブリランテ武蔵野」2階「エメラルドC」

（所在地）埼玉県さいたま市中央区新都心2-2

（電話）048-601-5555（代）

(アクセス) JRさいたま新都心駅の西口から与野駅方面に歩行者用デッキを歩いて約5分。(別紙参照)(URL: <http://www.hotel-brillante.com/>)

会費: 5,000円

なお、新年会に初参加の蔵前会費納入会員は無料となります。また、その他の参加者で蔵前カード加入者は4,500円(10%割引)となりますので、当日受付にて蔵前カードをご提示下さい。

つきましては、会場の準備の都合もありますので、下記事項について、**2015年1月10日(土)必着**にて、〇〇地区担当幹事(Eメールアドレス: @)宛にご回答を頂きたく宜しくお願い申し上げます。

記

2015年新年会に (出席 欠席) します。

1) 現住所

2) 電話番号

これらの個人情報、支部活動の目的のみに使用させていただきますので、ご理解ご協力の程宜しくお願い申し上げます。また、近況連絡・支部へのご要望等がありましたら、ぜひご連絡下さい。

以上

別紙 <蔵前工業会埼玉県支部 2015年新年会会場>
ホテル「ブリランテ武蔵野」2階「エメラルドC」
所在地: 埼玉県さいたま市中央区新都心2-2
電話: 048-601-5555 (代)
URL: <http://www.hotel-brillante.com/>
(会場案内図添付)

別紙1-4: 往復葉書による新年会の案内状(案)
<往信用>

蔵前工業会埼玉県支部 2015年新年会のご案内

埼玉県支部長 平原 照晏

拝啓

師走の候、皆様ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、2015年新年会を下記のとおり開催する予定です。東工大〇〇理事(〇〇担当)・副学長による母校の現況紹介、東工大への海外留学生(2名)のプレゼン等のプログラムをご用意し、当支部会員の皆様の懇談時間も多く取り、また、開始時間を例年より1時間早めて多数の方々のご来場をお待ち申し上げます。つきましては、返信用葉書にて、**2015年1月10日(土)必着**にてご出欠のご連絡を賜り

たく宜しくお願ひ申し上げます。

敬具

記

日 時：2015年1月24日（土）12:00～14:30（受付けは、11:30より）

会 場：ホテル「プリランテ武蔵野」2階「エメラルドC」

さいたま市中央区新都心2-2

TEL 048-601-5555（代）

JRさいたま新都心駅西口から与野駅方面に歩行者用デッキを歩いて約5分。

会 費：5,000円（初参加の蔵前会費納入会員は無料。蔵前カード加入者は4,500円（10%割引）となりますので、当日受付にて蔵前カードをご提示下さい。）

（会場案内図添付）

別紙1－5：往復葉書による新年会の案内状（案）

<返信用>

No.

蔵前工業会埼玉県支部2015年新年会出欠回答（2015年1月10日（土）必着）

いずれかを丸で囲んでください。

出席 欠席

現住所：

電話：

E-mail：

E-mailの情報は、支部からの各種案内を迅速且つ低コストで支部会員に連絡するために使用しますので、判読できるように鮮明にご記入頂きたく、ご協力の程宜しくお願ひ申し上げます。なお、各個人情報、支部活動の目的のみに使用します。また、近況連絡・支部へのご要望等は、以下にご記入下さい。

別紙2：一般社団法人蔵前工業会埼玉県支部規程（一部改訂案）

第4条 事業

この支部は、第3条の目的を達成する為に、適宜次の事業を行う。

- (1) 科学技術及び工業の振興並びにこれらに関する教育・啓発及び人材の育成等に資する事業
- (2) 科学技術及び工業の分野における人材の活用に関する事業
- (3) 東京工業大学との連携及びその支援に関する事業
- (4) 講演会、見学会、~~技術研究会~~等の事業
- (5) 支部会員相互の親睦を深める為の懇親会、同好会等の事業
- (6) 上記の目的を達成させる為の広報事業
- (7) その他蔵前工業会の目的を達成させる為に必要な事業

第14条 運営資金

この支部の経費は、蔵前工業会から交付される事業費等及び支部会員による支部会費等の拠出金でもって賄う。支部会費は1ケ年500円とし、その徴収は本部事務局長に委託して行うものとする。ただし、卒50年以上の会員等で本部の会費の納入を免除された会員や蔵前工業会本部の終身会費を支払い済みの会員の支部会費の納入は~~免除、1ケ年1000円とし、その徴収は本支部にて行うものとする。~~

第17条 支部総会

1. この支部は、毎年1回会計年度終了後3ヶ月以内に支部総会を開き、以下の事項について報告又は決議を行う。
 - (1) 前年度の事業報告及び決算報告
 - (2) 当年度の事業計画及び予算計画
 - (3) 支部役員人事
 - (4) 幹事会よりの上程議案
 - (5) その他支部運営に関する事項
2. 支部総会の決議事項は、出席者の過半数をもって決議し、原則としてその発効は支部総会決議の日からとする。
3. 支部総会は、支部長がこれを招集して議長を務め、総務担当幹事又は会計担当幹事が書記を務める。
4. 支部長又は支部監事が必要と認めた場合及び幹事会で過半数以上の賛成が得られた場合は、臨時支部総会を随時開催できる。
5. 支部総会の決議事項議事録については、支部総会終了後速やかに本部事務局長に報告を行う。ただし、決算及び予算については、支部総会で報告・決議される以前であっても、幹事会の承認を得ていれば本部事務局長に報告することができる。

別紙3-1：一般社団法人蔵前工業会東工大・蔵前カード加入者への補助金支給基準

(目的)

第1条 東工大・蔵前カードの加入者拡大と関係各種同窓会組織との連携の促進を目的とする。

(補助金支給)

第2条 蔵前カード保有者への同窓会行事参加費10%割引を実施した行事主催者に対し、申請に基づき割引額合計を補助金として支給する。なお、割引率が10%以上の行事については、総務・経営企画部会の承認を得るものとする。

(対象)

第3条 対象となる同窓会団体、行事及び参加人数は下記のとおりとする。なお、共催の場合は、総務・経営企画部会の承認を得るものとする。

1. 同窓会団体及び行事

- (1) 蔵前工業会及び日本国内の支部が主催する行事
- (2) 学科別同窓行事
- (3) 学年同期会、クラス会、研究室同窓会、クラブ同窓会等の同窓行事
(ゴルフコンペ、旅行会、演劇鑑賞会やこれに類する行事は対象外)

2. 参加人数 10名以上

(申請方法)

第4条 事務局長への事前申請(会誌蔵前ジャーナルに行事案内を掲載するかホームページのフォーマットにしたがい行事概要を報告)及び行事開催後の本申請による。本申請の場合は、下記の必要事項を明記する。ただし、第2条に定める10%以上の割引率が適用される場合は、その割引率を用いて計算する。

- ①行事名、開催日時及び責任者名
- ②『東工大・蔵前カード』加入の参加者数(B)とその名簿。
- ③補助金申請額計算 参加費(A)×加入の参加者数(B)×10%=補助金
- ④補助金振込先口座名(金融機関名及び支店名、普通又は当座の区別、口座名義及び口座番号)

(支払い方法)

第5条 年2回、上期(4~9月申請分)及び下期(10~3月申請分)に分けて支給する。

(報告)

第6条 事務局長は支出した補助金の額、内容等を直近に開催される理事会にて報告する。

(適用期間)

第7条 本基準の適用期間は平成24年4月から27年3月までとする。

(改廃)

第8条 本基準の改廃は、総務・経営企画部会の決議による。なお、適用期間の更新は理事会の決議による。

附 則 本基準は、平成25年2月6日から施行し、平成24年4月1日から適用する。

附 則 本基準は、平成25年12月3日から施行する。

別紙3-2： 21 新年会参加のカード利用者の割引額に対する本部補助金について
(2008年12月24日 蔵前本部松橋様より)

総務 平原照晏

カード割引補助制度について

「東工大関連の同窓会行事参加費の東工大・蔵前カード加入者への割引制度」新設(2010年3月31日までの暫定措置)について

「東工大・蔵前カード」の加入者拡大と東工大関係各種同窓会組織との連携の促進のため、行事主催者に参加者のうち蔵前カード保有者には、その行事の参加費の10%割引を実施いただき、その割引額を蔵前工業会から補助金として支給する制度を新設することになりました。以下に実施詳細を述べます。

1. 対象とする同窓会団体と行事、対象参加人数

- (1) 蔵前工業会、日本国内の支部が主催する行事
- (2) 学科別同窓会やその内部の部会などが学科別同窓会名で主催する行事。
- (3) 学年同期会、クラス会、研究室同窓会、クラブOB会などの同窓行事。

※例・蔵前工業会支部や学科別同窓会の総会・講演会・見学会、同期会、クラス会、研究室同窓会、クラブOB会等(ゴルフコンペ、旅行会、演劇鑑賞会やこれに類する行事は対象外)

◎対象参加人数→10名以上

2. 申請の要件、手順

- (1) 事務局への事前申告(下記①、②いずれかの方法で)

①蔵前ジャーナルに行事案内を掲載

②行事開催日より前に蔵前事務局に対し行事の開催案内を→ホームページのフォーマットに基づき手続きしてください。※なおこの開催案内には行事の参加費(会費)を明記願います。(交通費や宿泊費を含まないようお願いします)

- (2) 行事主催者の『カードPR』への協力をお願い

本制度は蔵前工業会会費支払会員である『東工大・蔵前カード』の普及拡大が目的で、協賛する行事主催者は、受付机横に『東工大・蔵前カード』入会申込書を置くなどのPRに協力願います。

- (3) 『東工大・蔵前カード』加入者のカード確認と記帳簿の作成と提出。

①本制度を申告した行事開催時の受付において、加入者には『東工大・蔵前カード』の提示を求め確認の上、【蔵前カード加入の参加者】の記帳用紙に、氏名・卒年・学科の記帳を残して下さい。

②この記帳簿の写し或はその電子データを、事務局への補助金の申請時に添付してください。

- (4) 補助金の申請は、行事終了後次の要領でホームページのフォーマットで手続きしてください。

① 行事名・開催日時・責任者名を事前申告時と同一内容で明記してください。

② 『東工大・蔵前カード』加入の参加者数(B)とその名簿。

③ 補助金申請額の計算 参加費(A)×加入の参加者数(B)×10%=補助金額

④ 振込口座 補助金の振込み先口座を指定してください。

・ 金融機関名 ・ 支店名 ・ 口座番号(普通・当座の区別) ・ 口座名義(カタカナ)

3. 発効日

この制度は平成19年4月1日から発効する

以上

※本件に関する問い合わせは蔵前工業会事務局まで

別紙4：平成26年度支部長会の概要（2014年11月14日 東工大蔵前会館）

埼玉県支部長 平原 照晏

1. 卒50年生の支部会費徴収打合せ

<経緯>

(1) 本部が支部会費を代行徴収している7支部長と本部側出席

1年分の徴収会費：埼玉500円・神奈川1000円・宮城・東京1000円・京滋・大阪1200円・兵庫
の7支部

(2) 卒50年生は、5年後の本部会費を一括納入すれば以降の本部会費徴収は行わず以降、終身で本部会費が支部に振り込まれる。しかし従来支部会費の停止の扱いが決められていなかったため卒50年生の支部会費は自動的に中止となっている。

(3) 神奈川支部は大きな規模で2013年には45名の卒50年生が生まれ各支部に支部会費の支給が停止されると大きな損失となる（2013年卒50年；埼玉4名・東京46名・千葉17名）

<結論>

(1) 埼玉を除く全支部は、引き続き本部が徴収した卒50年生の支部会費の支払いを受ける。

(2) 卒50年生が、本部会費分と同様に、「5年分の支部会費を一括納入した場合は」それ以降、該当支部は本部から卒50年生の本部支援金と支部会費支払いを終身受け取る。

(3) 埼玉県支部はすでに幹事会で卒50年生の1000円年の支部会費徴収停止を実施していて2015年度総会で支払い中止を正式決定する。支部規定を改定する。

埼玉支部は本件が総会で正式に決定されたら連絡する。（一括納入しない卒50年生には、本部が引き続き本部と支部会費の代行徴収を行う）

2. 支部長会概要

(1) 大学の近況（三島学長）

大学・大学院統合大学 6院

研究費使途不明事件の謝罪

(2) 卒20・30・40・50同期会

(3) 活性化支援金の紹介 蔵前カード補助金（行事参加費の10%補助）

(4) 在学生対象就職活動支援

以上